

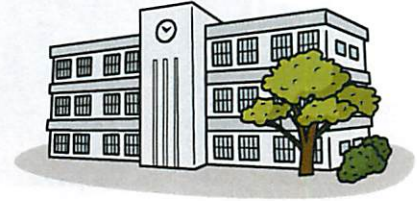
向山研究便り

第1号

平成28年9月2日

校長 早川 修一

2学期が始まり、校内に子供たちの元気な声が戻ってきました。夏休み中の多くの経験を通して、子供たちは一回り大きく成長したようです。



さて、学校ではよりよい指導法の在り方や子供たちの学力向上を目指して、毎年授業の改善に取り組んでいます。これを「研究」と呼んでいます。保護者の皆様の中には研修ならともかく「研究」と聞くと、教育の場には馴染まないように感じられたり、子供は実験台なのですかと思われたりする方もいらっしゃるかもしれません。

しかし、教師が様々な工夫を考えて授業を実践することで、子供たちが楽しく学び、より意欲的に学習に取り組んでいく、そのような教師と子供が共に作る学びの場と考えていただけたらありがたいです。子供の反応から我々教師も学び、次の授業で改善していくといった、まさに互いの学びへとつながっているのです。

今年度、これまで保護者の方にあまりお伝えする機会がなかったこの研究について情報公開することで、研究内容や成果を保護者の皆様と共有化していけたらと願い、この「向山研究便り」を発行することとなりました。何かご意見やご感想がある場合には、連絡帳などでお知らせいただいたり、年度末の学校評価アンケートにご記入いただいたりしたら幸いです。どうぞよろしくお願いたします。

(研究主任 服部澄夫)

向山小の研究

本校の研究は、昨年度から体育で行っています。「楽しさや喜びを味わいながら、すすんで運動に取り組む児童の育成」という研究主題を立て、授業改善に取り組めます。他の先生方に授業を参観していただき、授業後に互いに検討し合う「研究授業」を各学年が行う予定になっています。



また、この他にも普段の授業の際の約束事の確立や体育の年間指導計画の見直し、オリンピックやパラリンピックと関連させた教育の実践なども行っていく予定です。

この夏は子供たちもオリンピックを見て、運動の楽しさに触れることができたと思います。この研究を通して子供たちがすすんで体を動かし、体力向上につながっていければと考えています。

研究授業のご報告

6月22日(水) 2年2組 第5校時

「ボール投げゲーム」



担任の小林先生が授業のめあてや活動内容について説明しています。みんな、真剣に聞いていますね。



まずは、音楽に合わせて全員でボール操作のウォームアップです。



段ボールを的にして、攻守に分かれてゲームを楽しみました。



最後は今日のふり返りと、その発表です。どの子どもとてもよく頑張りました。

～9月の研究授業のご案内～

今年度、研究授業が場所に余裕のある校庭や体育館で行われることもあり、研究の情報公開という趣旨で授業を公開いたします。研究に関心のある保護者の方は、全教職員が参観している中ではありますが、どうぞご参観ください。

なお、参観の際には児童が学習に集中できるように、ご配慮をお願いいたします。また、来校される場合には名札と体育館用の上履きをご持参ください。当日は受付を用意いたしますので、ご記入をお願いいたします。

○9月21日(水) 13:30～ 場所:体育館

4年2組 ネット型ゲーム「プレルボール」

プレルボール? なかなか聞き慣れない種目だと思います。ネットを挟んで手でボールを打ちつけ、決まった回数で相手コートに返し合うゲームです。

チームの人数は少なく、必ず1回はボールに触れるので、活動の場面も増えていきます。ゲームを重ねるたびに作戦やチームワークも向上していけるといいですね。